

ともに認めあい、ともに支えあい、ともに輝いて生きる、男女共同参画社会の実現をめざして…

山口市男女共同参画センター だより

令和2年2月号

発行:山口市男女共同参画センター
編集:山口市男女共同参画ネットワーク広報委員会
〒753-0074 山口市中央二丁目5番1号(山口市民会館事務所2階)
TEL/FAX 083-934-2841 <http://www.y-djc.com/> [✉mw3kaku@c-able.ne.jp](mailto:mw3kaku@c-able.ne.jp)

第10回

山口市男女共同参画センターフェスティバル



令和元年11月23日(祝・土曜日)山口市男女共同参画センターフェスティバルが開催されました。

午前中は、ワークショップが行われ、子育てワークショップでは「キッズ・リズムダンス」、国際交流ワークショップでは「しあわせの雨傘」の映画上映会が行われました。「しあわせの雨傘」は、女性が働くことに家族の同意がある時代に夫の事業を継いだ専業主婦が社会参画し、自分らしく生きる姿を描いたものです。

午後からの講演会では、「夢を追い続けて…～諦めない! ポジティブに! いつも元気なその秘訣～」と題して、内村周子さんをご講演くださいました。

内村さんは長崎で夫とスポーツクラブを運営し、クラシックバレエの指導もされています。また自らも現役シニア選手として活躍中で、ご存知体操金メダリストの長男・航平さんと、長女・春日さんの母親でもいらっしゃいます。厳しい勝負の世界に身を置く兄と、体操選手から大学院での学びを経て教員になった妹—それぞれの道での苦しみや幸せを経験しながら切磋琢磨するご兄妹ですが、内村さんご自身の経験もふまえて、いわゆる英才教育を施すのではなく、親としてありったけの愛情を注ぐという信念で子育てをされたとのこと。そして、人生はわずかな幸せで大部分の辛さを乗り越えていけるから、これからは自分がいかに幸せに生きるかを考えたい、必ず自分を必要としてくれる人がいるのだから必要とされる人、幸せを与えられる人でありたいと締めくくられました。



山口県庁グリーンクラブ 低音の歌声にほれぼれ



市長挨拶



キッズ・リズムダンス 江藤やす世先生

センター
フェスティバル
スナップショット



向かい合って伸び伸びと



楽しかったー またやりたいな！



展示を見



みんなで手を繋いで…



団体の活動展示



こちら

2019.11.23

大賑わいの
仁保の森カフェ YAEMON3
の雑炊



パネルで納得！男女共同参画



さて、旬はいつ？



つつ、ぜんざいでほっこり



スワンベーカーリーのパンは今年も完売！



らの展示は川柳



「しあわせの雨傘」上映会



映画也大盛況

働き方改革で何が変わるのか

実施日：令和元年9月28日（土）

講師：山口大学大学院技術経営研究科教授

稲葉 和也氏

国が取り組む働き方改革はどのようなもので、働く人にどのような変化をもたらすのか、人生100年時代を見据えた働き方への示唆を含めてわかりやす

くお教えいただきました。

～参加者の声～

「働き方改革の目的がよく分かりました。長年働いていると生産性が落ちているのを実感しており、時間の使い方が課題だと思った。」「市民教育、労働者教育など権利教育の必要性を感じます。」

～もはや他人事ではない～ 女性の貧困

実施日：令和元年10月19日（土）

講師：京都大学大学院文学研究科准教授

丸山 里美氏

講師は女性ホームレスの調査をきっかけに女性の貧困の研究に携わる方です。女性が貧困に陥りやすい原因には社会構造や労働・福祉等の施策が絡んでいることと、その改善のために必要な政策についてお話しくださいました。

～参加者の声～

「ホームレスのような貧困以外にも家庭内でも、また将来的な貧困リスクなど、隠れた貧困問題がある事が理解できた。」「男女共に就労、家事育児をすることが当り前の世の中になる事が大切、ケア役割の評価…大賛成です。」「女性の貧困を改善するために必要な政策が具体的にわかりよかった。」

* 講師派遣（県立山口高校定時制）

「男女共同参画社会」ってどんな社会だろう～“ジェンダー”を知っていますか～

実施日：令和元年8月30日（金）

講師：県立萩看護学校非常勤講師 赤星 香魚氏

センターでは男女共同参画に関する講座や勉強会に講師を派遣する事業を行っています。今年度は定時制高校の学生を対象に、「男女共同参画とは？」「性別・性差とは？」「ワーク・ライフ・バランスとは？」「デートDV ってなに？」という内容で授業を行い

ました。講師派遣を希望される団体やグループからのお申込みをお待ちしています。

～主催者から～

「『男女共同参画社会』とはという概説的なお話で、生徒はもとより教員も認識を改める良い経験となりました。」

パパと作るクリスマス料理

実施日：令和元年11月17日（日）

講師：栄養士 藤原 めぐみ氏

男性の家事参画を目指して開いている親子料理教室。市販のロールケーキにホイップクリームでデコレーションしたプッシュドノエル、ポテトサラダをブロッコリーやトマトで飾り付けたポテトサラダツリー、混ぜご飯をカップに入れるだけの三色カップケーキごはんなど、無理なく簡単にでき、料理入門

編としては良いメニューでした。

パパも真剣に料理に取り組み、子ども達と一緒に楽しんで作っていました。この講座が家事参加への良いきっかけになったと思います。

～参加者の声～

「父親同士で会話が弾み楽しかった」「今後は料理をしようと思う」「また来たい」「家でお父さんと作りたい」

おんこの目 おとこの目

「女性が活躍している企業」として、厚生労働省のホームページにある「女性の活躍推進企業データベース」には様々な基準を満たした企業の一覧が掲載されている。ちなみにこの

データベースに掲載されている山口県の企業は158件ある。

その中でも特に推進に取り組んでいる企業は、「えるぼし」認定企業となり、えるぼし認定マークを自社の印刷物などに入れることができる。山口県では8社がこれに認定されている。

また、「女性が責任ある立場で活躍できる会社」の株価パ

フォーマンスがよい傾向にあるという調査もあり、女性活躍推進法の改正法が、令和元年6月に公布されたことでもあるので、今後の国や地方公共団体、そして各企業や組織の取り組み方によっては、女性が活躍できる社会の実現に大きく寄与することになるのではないかと考えられる。